



西本智実 [指揮]

Tomomi Nishimoto

イルミナート芸術監督兼首席指揮者、ロイヤルチェンバーオーケストラ音楽監督兼首席指揮者、日本フィルミュージックパートナー。大阪音楽大学客員教授。平戸名誉大使第1号。大阪国際文化大使第1号。

名門ロシア国立管、国立歌劇場で指揮者ポストを外国人で初めて歴任、ヨーロッパ、北米、アジア、南米約30ヶ国から指揮者として招聘。2013年【ヴァチカン国際音楽祭】では熱狂的に絶賛され【枢機卿ミサ】ではアジアの指揮者として史上初めて招聘され、長崎県平戸生月島に伝わる「オラショ(折り)」の原曲「グレゴリオ聖歌」を455年ぶりに復元演奏。2014年には「才能と芸術性と功績に対して」ヴァチカンの音楽財団より【名誉賞】が最年少で授与。以降、ウィーンフィルと共に西本とイルミナートフィルがメインオーケストラを担っている。またサンピエトロ大聖堂における【ローマ教皇代理ミサ】での演奏は、2014年よりヴァチカンTV放送により約35ヶ国に世界同時中継されている。

2004年「Newsweek JAPAN」[「世界が尊敬する日本人100人」]に選出、2015年G7サミットに向けて、日本国政府公式英文広報誌及び日本政府が海外へ日本国を広報するCMに、国際的に活躍している日本人として起用された。2007年ダボス会議のヤンググローバルリーダー選出。ハーバード大学院に奨学金研修派遣され修了。

公式HP <http://www.tomomi-n.com/>



外山啓介 [ピアノ]

Keisuke Toyama

札幌市出身。2004年、第73回日本音楽コンクール第1位。東京藝術大学卒業後、2008年よりドイツ(ハノーファー音楽演劇大学)留学を経て、2011年東京藝術大学大学院を修了。洗足学園音楽大学非常勤講師。2007年「CHOPIN:HEROIC」でCDデビュー、サントリーホールをはじめ各地で行われたデビュー・リサイタルが完売するなど、新人としては異例のスケールでデビュー。その後2008年「インプレッションズ」、2009年「ラフマニノフ」、2010年「幻想ポロネーズ」と毎年新作CDを発表し、2011年には初のベスト盤をリリース。2013年のCD「展覧会の絵」は「レコード芸術」誌特選盤に選出された。2015年はオール・ショパン・プログラムの全国リサイタル・ツアーを実施、8月に最新CD「ショパン:バラード全集」をリリース。毎年全国規模のリサイタル・ツアーを行っており、これまでに、NHK交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、

日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、札幌交響楽団ほか多くのオーケストラと共演。その繊細で色彩感豊かな独特の音色を持つ演奏は各方面から高い評価を得ている。

公式HP <http://www.keisuke-toyama.com>

イルミナートフィルハーモニーオーケストラ

IlluminArt Philharmonic Orchestra



2013年11月アジアのオーケストラとして史上初めて【ヴァチカン国際音楽祭】【枢機卿音楽ミサ】で演奏。その演奏は熱狂的に絶賛された。2014年よりウィーンフィルと共にメインオーケストラとして招聘、2014年よりサンピエトロ大聖堂での【ローマ教皇代理ミサ】の模様はヴァチカン放送により世界同時中継されている。

芸術監督西本智実のもと、受賞歴を多く持つ国内外のオーケストラ首席経験者などの奏者で結成され、国籍・

国境を超越する今までの既成概念から抜け出した新しいスタイルのオーケストラ。室内楽からイルミナートオペラ・イルミナートバレエとの総合芸術を担い、エンターテインメントな舞台作りも特色のひとつで、TVやCM出演もしている。全国各地でコンサートを行っており2014年11月からはオーチャードホール定期演奏会がスタート。岩手県北上市の伝統芸能「鬼剣舞(おにげんばい)」、八王子の伝統芸能「車人形」を斬新に使ったオペラ「蝶々夫人」、京都南座ではオペラ「蝶々夫人」全幕を京都の芸妓・舞妓衆と共演する等、各地の伝統芸能を採り入れ新しい融合により日本文化を世界へと発信。ベトナム公演での民族楽器ダンバオとの共演や2015年日韓国交正常化50周年記念の公演など、アジア文化の新しい融合も発信、また、グラミー賞受賞のジャズ・ピアニストのロバート・グラスパーとの共演等、ジャンルを超えた幅広い活動をしている。

公式HP <http://illuminartphil.com>

公式Twitter <https://twitter.com/IlluminArtPhil>